

2011(平成23)年1月26日

一般社団法人インターネット広告推進協議会(JIAA)

「第9回 東京インタラクティブ・アド・アワード(TIAA)」の募集要項を発表

2月1日から作品募集を開始

ユーザーが感じる“なんか「いいね！」”をテーマに、広告の「今」を切り取り発信

第9回「東京インタラクティブ・アド・アワード」(主催:JIAA、特別協力:社団法人全日本シーエム放送連盟(ACC)、略称 TIAA)の作品募集を2011年2月1日に開始します。

TIAAは、インターネット上のメディアやツールの活用を中心とした企業と生活者の広告コミュニケーションを対象として、クリエイティブ(創造性)とソリューション(コミュニケーション課題の解決)を評価する広告賞です。優秀な広告作品を顕彰し、クリエイティブショーケースとして先端のトレンドを発信することにより、ビジネスの活性化と社会の発展に寄与することを目的としています。

■開催意図ー広告の「今」を切り取り発信

第9回を迎える東京インタラクティブ・アド・アワード。誕生以来10年弱の流れの中で世のメディア環境は大きく変化し、広告コミュニケーションのあり方も劇的に変わってきました。東京インタラクティブ・アド・アワードは、その時代変化にもっとも敏感に反応し、広告の新しいあり方を示す広告賞として国内外の高い評価を得、大きく成長してきました。トリプルメディア時代という言葉がさまざまな場で語られている2011年、その意味と役割はさらに大きなものになろうとしています。メディアと生活者の関係変化の中で、「伝わる」「届く」「動かす」広告の今はどこに向かおうとしているのか。そのリアルな姿を切り取り、発信していきたいと考えています。

■テーマは“なんか「いいね！」”

今回のテーマは、“なんか「いいね！」”。ユーザーがインタラクティブ広告に触れたときに感じる、SNSの「いいね！」ボタンのように軽やかな反応や感覚を意図しています。

■審査員が決定、特別審査員が海外から参加

審査員長の伊藤直樹氏をはじめ、インタラクティブ広告の第一線で活躍している12名の審査員が審査を行います。審査員は大岩直人氏、河尻亨一氏、嶋浩一郎氏、清水幹太氏、田中耕一郎氏、中村洋基氏、中村勇吾氏、福田敏也氏、中島信也氏、さらに今回初めて海外から川村真司氏とレイイナモト氏が特別審査員として加わります。

■スペシャルスポンサーアワードの募集内容が決定

スペシャルスポンサーアワードとして新設した「Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ部門」、「cci スマートデバイス広告部門」、「Google Innovative 広告部門」の3部門の募集内容が決定しました。

スペシャルスポンサーアワードは、東京インタラクティブ・アド・アワードに協賛する企業が提示する条件、テーマによる広告作品を対象とした特別部門賞です。インタラクティブ広告の新しいアイデアを広く募集することにより、次世代のクリエイターの発掘・育成を図り、メディアとクリエイティブの連携と発展に寄与することを目的としています。プロ・アマチュアを問わず誰でも応募でき、最も優秀な作品に副賞として賞金50万円が贈られます。

<スペシャルスポンサーアワード募集概要>

◇Google Innovative 広告部門（協賛：グーグル株式会社）

YouTube の動画広告作品、Google Maps API 等の Google の開発ツールや HTML5、Android、Chrome などの最新技術を使った広告作品を対象とし、『あなたの“もっど”をサポートする Google のサービス』をテーマに新たに制作された未発表の作品を募集します。

◇cci スマートデバイス広告部門（協賛：株式会社サイバー・コミュニケーションズ）

スマートデバイス(iPhone、iPad、Android ケータイなど)に掲載される、バナー、リッチアド、アプリケーションなどのプロモーションツールを対象とし、2010年1月1日から2011年3月31日までの間に掲載された作品または掲載予定の作品、および『スマートデバイス広告の未来と可能性』をテーマに新たに制作された未発表のメッセージ広告作品を募集します。

◇Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ部門（協賛：マイクロソフト株式会社）

マイクロソフトが運営するメディア(MSN、Windows LIVE、Xbox LIVE など)に掲載するリッチメディア・インタラクティブ広告作品を対象とし、2010年1月1日から2011年3月31日までの間に掲載された作品または掲載予定の作品、およびマイクロソフト アドバタイジングの広告商品「リッチメディア広告」の仕様に従って新たに制作された未発表の作品を募集します。

■2月1日から作品募集を開始－審査結果は5月末にウェブサイトで発表、7月5日に贈賞式を開催予定

応募は2月1日から、メインカテゴリーは2月28日まで、スペシャルスポンサーアワードは3月31日まで、TIAA 公式ウェブサイト<<http://tiaa.jp>>で受付を行います。

審査結果は5月末に公式ウェブサイトで発表します。また、贈賞式は7月5日に表参道・青山ダイヤモンドホールにおいて開催する予定です。

詳細は TIAA 公式ウェブサイト<<http://tiaa.jp>>をご覧ください。

< 本件についての問い合わせ先 >

一般社団法人 インターネット広告推進協議会(JIAA) 事務局 柳田^{もろずみ}・両角
TEL.03-3523-2555 FAX.03-3523-2670 E-mail: awards@jiaa.org
〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル 9F

■募集要項(概要)

なんか「いいね！」

tokyo.interactive.ad.awards.jp

Japan Internet Advertising Association

【開催概要】

名 称: tokyo.interactive.ad.awards.jp 第9回 東京インタラクティブ・アド・アワード(TIAA)

主 催: 一般社団法人 インターネット広告推進協議会(JIAA)

特別協力: 社団法人 全日本シーエム放送連盟(ACC)

◆ メインカテゴリー ◆

【募集期間】

2011年2月1日(火) ~ 2011年2月28日(月)

【応募条件】

2010年1月1日から2010年12月31日までの間に掲載されたインターネット広告(モバイル広告を含む)、および同期間にローンチ、もしくはリニューアルした企業・団体によるウェブサイト(モバイルサイトを含む)などすべてのインタラクティブ広告を対象とします。

【応募資格】

広告主、媒体社、広告会社、制作会社、メディアレップ、広告配信会社など、インタラクティブ・クリエイティブに関わるあらゆる企業等に参加資格があります。

【募集部門】

9部門13カテゴリー *2部門新設

▼オンライン広告部門

媒体社サイトの定型、非定型のスペースで展開されるバナー広告やテキスト広告などのPCウェブ広告、モバイル広告、メール広告、タイアップ広告を対象とします。

▼ウェブサイト部門

[コーポレートサイト] 企業や団体の情報の発信を目的として常設されたウェブサイトを対象とします。

[プロダクトサイト] 商品やサービスのブランド訴求を目的として常設されたウェブサイトを対象とします。

[キャンペーンサイト] 商品やサービスのキャンペーンを目的として期間限定で設置されたウェブサイトを対象とします。

▼アプリケーション部門

[PCアプリケーション] ウェブページやデスクトップに組み込まれるウィジェットやソーシャルアプリなど、商品や企業のプロモーションを目的としたPC向けのアプリケーションを対象とします。

[モバイルアプリケーション] 携帯電話やタブレット型端末のアプリなど、商品や企業のプロモーションを目的としたモバイルアプリケーションを対象とします。

▼モバイル部門

携帯電話の機能を使ったキャンペーンや、商品や企業のモバイルサイトを対象とします。

▼オンラインビデオ部門 *新設

ウェブ上で公開されるショートムービーやウェブキャストなど、商品や企業のプロモーションを目的としたウェブ映像を対象とします。

▼アウトドア部門 *新設

屋外や空間、交通機関などの OOH メディアを使ったインタラクティブ広告を対象とします。

▼ベストユースオブメディア部門

媒体社サイトとの効果的連携にアイデアがある広告コンテンツ、広告プロモーションを対象とします。

▼インテグレートッドキャンペーン部門

[インタラクティブ] 二つ以上のインタラクティブ広告(オンライン広告、ウェブサイトなど)を組み合わせたキャンペーンを対象とします。

[クロスメディア] インタラクティブ広告とその他メディア(新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、屋外、交通など)の広告を組み合わせたキャンペーンを対象とします。

▼その他のインタラクティブ広告部門

上記部門にあてはまらないインタラクティブ広告を対象とします。

【応募方法】

公式ウェブサイト上の専用ページで応募を受け付けます。

【応募費用】

オンライン広告部門、アプリケーション部門、モバイル部門、オンラインビデオ部門、アウトドア部門、ベストユースオブメディア部門、その他のインタラクティブ広告部門は、1 作品 1 エントリーにつき 1 万円。掲載媒体など利用したインターネットメディアに JIAA 会員メディアを含まない場合には、1 作品 1 エントリーにつき別途 1 万円の協賛金をいただきます。ウェブサイト部門、インテグレートッドキャンペーン部門は、1 作品 1 エントリーにつき 2 万円となります。

【審査員】

審査員長: 伊藤 直樹 (ワイデン+ケネディ トウキョウ)

審査員: 大岩 直人 (株式会社 電通)

河尻 亨一 (HAKUHODO DESIGN / 銀河ライター)

嶋 浩一郎 (株式会社 博報堂ケトル)

清水 幹太 (株式会社 イメージソース / 株式会社 ノングリッド)

田中 耕一郎 (Projector Inc.)

中村 洋基 (株式会社 電通)

中村 勇吾 (tha ltd.)

福田 敏也 (株式会社 トリプルセブン・インタラクティブ)

中島 信也 (株式会社 東北新社・2010 ACC CM FESTIVAL 審査員)

特別審査員: 川村 真司 (Wieden+Kennedy New York)

レイ イナモト (AKQA)

(以上 12 名・敬称略)

【 賞 】

部門ごとに金賞、銀賞、銅賞を、また全部門対象で最も優れた作品にグランプリを、その他特に秀逸であると認められたものには特別賞を贈賞します。また、入賞作品の中から One Show Interactive 審査員が選んだ作品に特別賞を贈賞します。

【発表及び贈賞式】

2011年5月末に公式ウェブサイトにて発表、2011年7月5日に贈賞式を開催します。(予定)

◆ スペシャルスポンサーアワード ◆

【募集期間】

2011年2月1日(火) ~ 2011年3月31日(木)

【応募条件】

各部門の条件によるインタラクティブ広告を対象とします。

【応募資格】

プロ・アマチュアを問わず、あらゆる方に参加資格があります。企業等で構成されたプロジェクト、複数人による共同制作、個人による制作での応募が可能です。

【募集部門】

3部門 *新設

▼Google Innovative 広告部門 [協賛: グーグル株式会社]

YouTubeの動画広告作品、Google Maps API等のGoogleの開発ツールやHTML5、Android、Chromeなどの最新技術を使った広告作品を対象とします。(未発表作品対象)

▼cci スマートデバイス広告部門 [協賛: 株式会社サイバー・コミュニケーションズ]

スマートデバイス(iPhone、iPad、Android ケータイなど)に掲載される、バナー、リッチアド、アプリケーションなどのプロモーションツールを対象とします。(既掲載・未発表作品対象)

▼Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ部門 [協賛: マイクロソフト株式会社]

マイクロソフトが運営するメディア(MSN、Windows LIVE、Xbox LIVEなど)に掲載するリッチメディア・インタラクティブ広告作品を対象とします。(既掲載・未発表作品対象)

【応募方法】

公式ウェブサイト上の専用ページで応募を受け付けます。

【応募費用】

2010年1月1日から2010年12月31日までの間に掲載された作品は、1作品1エントリーにつき1万円。2011年1月1日から3月31日までの間に掲載された作品または掲載予定の作品、および新たに制作された未発表の作品は、1作品1エントリーにつき3千円となります。

【 賞 】

部門ごとに最も優れた作品1点に特別部門賞を贈賞し、副賞として賞金50万円を授与します。

【発表及び贈賞式】

2011年5月末に公式ウェブサイトにて発表、2011年7月5日に贈賞式を開催します。(予定)